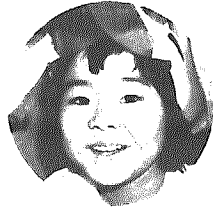


いい顔、ありがとう

生活発表会から (12月11日/和納保育園)

●この広報紙にあなたが
写っていましたら、総務課
企画係(番)824-111内線
二二五へご連絡ください。
写真をさしあげます。



「おばあちゃんへのプレゼントは、トイレットペーパーです」と楽しい解説も

毎年好評の「一人暮らし老人への食事サービス」が、このほど老人憩いの家・静閑荘で開かれ、岩室小学校の児童らとの交流や大正琴の生演奏で楽しい一日を過ごしました。また今回は、お楽しみ抽選会(空くじなし)が行われ、日常生活で活用できるうれしいプレゼントもあり、おいしい食事と児童との交流、そして思わぬプレゼントに集まった約70人のお年寄りらは大喜びでした。



■一人暮らし老人への食事サービス

おいしい食事に子供たちとの交流、おまけにプレゼントも…

正調「岩室甚句」を吹き込んだ芸妓さんらとだいろ会有志のみなさん



それが正調「岩室甚句」

「おらがやう、若いとき、弥彦詣りをしたればな」と歌い出す、ご存じ「岩室甚句」。コミカルな歌詞と独特の節まわしで、郷土民謡というより全国的にその名を知られた自慢の民謡ですね。この岩室甚句は、江戸時代に盆踊り唄としてうたわれたのが、昭和初期にお座敷唄として完成され、いまに伝わるもので正調でうたえる人はわずか。そこで、いまのうちに正調甚句を記録に残そうと、笛作りの名人・竹内巳作さん(和納十二区)が提唱。村も支援して先月七日、公民館で芸妓さんらと岩室だいろ会を中心とした有志のみなさんの二曲を録音しました。



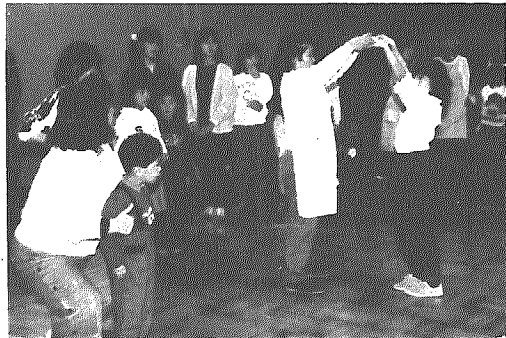
音合わせも慎重に行われた録音現場

☆

岩室村母子福祉会

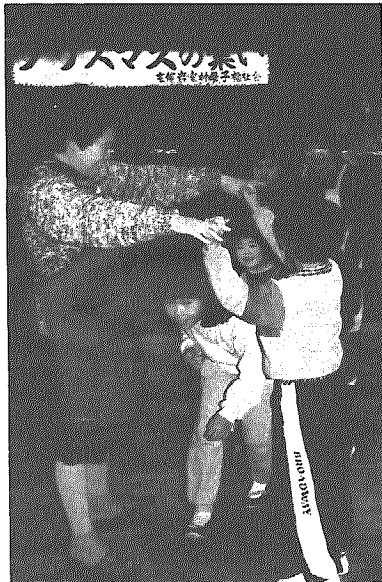
手作り料理にゲーム交流。でも、お母さんとのふれあいがやっぱり一番!

—クリスマスの集い—



トンネルゲールなどで楽しんだ「クリスマスの集い」

「親子で楽しい一日を」と先月十三日、岩室村母子福祉会が公民館でひと足早い「クリスマスの集い」を開きました。この集いは今回初めて開かれたもので約六十人の親子が手作り料理やレクリエーションゲームで楽しい交流をしました。また村社会福祉協議会職員がサンタクロースにふんしま子供たちにノートなどのプレゼントもしました。



仮装大賞はだれの手に

和納小学校 仮装大会

和納小学校で子供たちに人気のある催しのひとつに仮装大会があります。先月11日に開かれた趣向を凝らした仮装大会では、助さん、角さんを従えた水戸黄門やあわてんぼうのサンタクロース、キョンシーズなどユニークな仮装が続々と登場。出し物は各クラスで企画したもので、見物している子供たちや先生も思わず顔をほころばせていました。また先生がたも子供たちに負けずと、マンガの主人公にふんして、審査するなど大会を盛り上げていました。

力を合わせて!?

保育園の生活発表会

みんな一列に並んで何しているのかなーと思いきや、みんな力を合わせて、大きなかぶらを引き抜いているところなんです。実はこれ、先月九日に中央保育園で開かれた生活発表会の一コマ。レコードに合わせてユーマアたっぷり演技する子供たちに、会場に詰めかけたお母さんらから盛んな拍手が送られていました。



☆